

月曜日のマナ 2020.4.13 配信分

信仰の根拠-それが重要である理由

実体的で測定可能なものだけが評価される21世紀のビジネス業界において、「信仰」は頻繁に使われる言葉ではありません。しかし、私たちはみな何らかの形で信仰をもち、その影響を受けています。たとえば、信仰を「全き信頼を誰かや何かに置くこと」と定義することができるかもしれません。多くの人は自分の力でできることだけを信頼し、それ以外のことや他人を全く信じません。あなたは何に信仰をおきますか？

個人的に、他人特に天の父なる神に対して信仰を持つことが、私の人生をより豊かなものにしていてと思います。意味のある信仰を見つけて育てていくことは、日々複雑な人生にどう取り組んで行くかという事に対してパラダイムシフトを起こします。人生は自分の世界に他人が入ってくることでより実りあるものになるのです。

ビジネスにおいて、私たちは簡単にハリネズミのように自分の中に閉じこもり、誰も寄せ付けなくなります。ハリネズミがこの防御体勢を取る時には全く動かなくなりどこへも行かなくなるのです！このように自分の領域に他人が侵入することを拒み、身構えている幹部たちをたくさん知っています。

このような人たちは一時的な成功を収めることはできますが、自分の視野をさらに大きく広げる機会を失っています。もし、彼らが心を開いて他人の考え方を受け入れるならば、彼らの事業はもっと生産性を上げることでしょう。どうも彼らは明らかに他人の影響を恐れ、自分が成し遂げるであろう全ての功績を独り占めしたいと思っているようです。

しかし現実には、チームワークは人生のどの側面においても重要です。伝道者の書 4:9-10 にてソロモン王はこう記しています。「ひとりよりふたりが良い。共に労苦すれば、その報いは良い。倒れれば、一人がその友を助け起こす。倒れても起こしてくれる友のない人は不幸だ。」

また彼は、最後にこう結論づけています。「ひとりが攻められれば、ふたりでこれに対する。三つよりの糸は切れにくい。」(伝道者の書 4:12) この聖句を自分の人生に活用し、主が三本目のより糸となり私たちを強くくださっていると知ること、長年にわたって家族は非常に困難な時代を乗り越えることができたのです。これが信仰です。まず神がいて、それからお互いが存在しているのです。

私たちの人生には正しい道があります。ローマ 1:17 で使徒パウロはこう宣言しています。「福音には、神の義が啓示されていますが、それは、初めから終わりまで信仰を通して実現されるのです。「正しい者は信仰によって生きる」と書いてあるとおりです。」これはこの世に生きる私たちのすべての側面に当てはまります。もちろん仕事やビジネスを行っている間も適用されるのです。もし、他人や神なしに人生を送ろうとしたならば、遅かれ早かれ私たちは惑わされていくでしょう。もっと悪いことに神のみこころから外れ、神が与えてくださった目的から遠く離れてしまうことでしょう。

箴言 14:8-9はこう教えています。「思慮深い人は自分の知恵によって道を見分ける。愚か者の無知は欺く。無知な者は不遜で互いをなじる。正しい人は互いに受け入れる。」自分の周りにいる善良な人たちから離れ、彼らを信用せず、彼らが貢献してくれることに感謝せず、さらにみことばの教えを無視する人はその人生において行き詰まりを感じることでしょ

う。彼らは自己中心の文化に惑わされています。箴言 27:17 にはこう記されています。「鉄は鉄をもって研磨する。人はその友によって研磨される。」もし、またイエスは「…。わたしを離れては、あなたがたは何もできないからである。」(ヨハネ 15:5) と言っています。豊かな人生を送りたければ、他人も私たちの日常生活に関わってもらい必要があります。豊かな人生を送りたければ、神に私たちの考え方や人生の主導権を握ってもらい必要があります。主はこう言っておられます。「盗人が来るのは、盗んだり、屠ったり、滅ぼしたりするためにほかならない。わたしが来たのは、羊が命を受けるため、しかも豊かに受けるためである。」ヨハネ 10:10

もっと深めるために：

1. 「信仰」と聞くと、何を思い浮かべますか？あなたが考える「信仰」の定義は何ですか？
2. 特に職場において、神へ信仰を持つという事はどういう意味ですか？あなたにとってそれは大切なことですか？どうしてですか？
3. 私たちの職場やビジネスにおいて責任を果すべき時に、他の人を信頼するとはどういうことですか？自分一人で目標を達成するよりも他の人を信頼する方がどのくらい簡単ですか？
4. 日常生活の中で神そして他人に対して信仰を持っていることをどうやってもっと示すことができるでしょうか？あなたはそれを願い求めていますか？どうしてですか？

参考聖書箇所リストです。参照ください：

詩篇 97:10-12・箴言 16:1-3・イザヤ 26:1-4
・第一コリント 12:12-26・ヘブル 12:1

この発行はジム・ラングラーによって書かれました。月曜日のマナ®は CBMC より毎週発行しているメールマガジンであり「ビジネスとマーケットプレイスをキリストに」の世界的働きで、利益を求める活動では無く、超教派で、1930 年に創立され、各業界で働いている従業員、又、経営者ヘイエス・キリストを宣べ伝える事を目的としています。